

第8回 日本語教育夏期講座

— OPI の理論・応用・体験 —

対象：現在日本語教育に携わっている方、または日本語教育に関心のある方。

埼玉県内在住または勤務する方

目的：日本語教育についての理解を深める。

期日：平成21年7月31日（金）

会場：文教大学越谷校舎 3号館（3307R）

定員：30名

◆ 講義内容

講義①「OPIの理論と応用の可能性」

嶋田 和子（イーストウエスト日本語学校）

OPI（Oral Proficiency Interview）とは、話し手がその言語を使って何が出来るかを1対1のインタビュー形式で調べる会話試験です。講義では、OPIの理論を紹介するとともに、日本語教師が授業でどのようにOPIの考え方を応用し、生かすことが出来るのかについて考えます。

講義②「OPIの日本語授業への応用 —ロールプレイを中心に—」

酒井 祥子（イーストウエスト日本語学校）

OPIのタスクの一つにロールプレイがあります。学習者にとって意義のあるロールプレイを行うためには、どのようなことに配慮すればよいのでしょうか。ロールプレイを使った授業展開の例を提示し、参加者の方とともに考えていきます。

講義③「体験！OPIに基づいたロールプレイ」

福田 倫子（文教大学）

オブザーバー：嶋田 和子（イーストウエスト日本語学校）

酒井 祥子（イーストウエスト日本語学校）

講義①で学んだOPIの考え方、および講義②で提示したロールプレイの授業展開例などに基づき、講義③は参加者の方が実際の日本語授業にOPIを応用する方法を体験する時間とします。

実際にロールプレイを体験することで、ロールプレイの方法や効果をより深くご理解いただけるものと考えています。具体的な内容としてはロールプレイのタスクの作成や、母語話者同士、および日本語学習者とのロールプレイの練習などを企画しています。

文教大学 大学院付属 言語文化研究所 夏期講座

平成21年7月31日(金)

※無料(但し、資料代500円)

英語教育夏期講座

— 外国語を習得する:実践と教育 —

日本語教育夏期講座

— OPIの理論・応用・体験 —

中国語教育夏期講座

— 中国語の発音を楽しく学ぶ —

10:30 12:00	「私の外国語学習歴」・ 尾沼 忠良 (文教大学文学部)・	「OPIの理論と応用の可能性」・ 嶋田 和子 (イ・ストゥエスト日本語学校)	「初學者の発音教育」・ — 中国語教育の向上を目指して」・ 鄭 懿徳 (北京語言大学/文教大学)・
13:00 14:30	「海外での英語学習について」 前田 ショイス (東京国際大学)	「OPIの日本語授業への応用 — ロールプレイを中心に—」 酒井 祥子 (イ・ストゥエスト日本語学校)	「コンピューターを使った 中国語学習 — 発音クリニック」・ 蔣 垂東 (文教大学文学部)・
14:45 16:15	「外国語学習の科学」・ ～SLA研究の中高英語教育への示唆～ 白井 恭弘 (ピッツバーグ大学)	「体験! OPIに基づいたロールプレイ」 福田 倫子 (文教大学文学部)・ 嶋田 和子 (イ・ストゥエスト日本語学校)・ 酒井 祥子 (イ・ストゥエスト日本語学校)・	「中国語教育の現状と問題点」・ 山田 忠司 (文教大学文学部)・

平成21年7月31日(金)・8月1日(土)

書写書道教育夏期講座

※無料(但し、資料代1,000円)

— A・書文化コース —

吉沢 義和 (元文教大学文学部教授)

— B・学校教育コース —

豊口 和士 (文教大学文学部)

10:30 12:00	「創作(1)」・ ・ 創作の手順 ・ 作品の構想を練る	「新学習指導要領解説」・ ・ 改訂のポイント (小中高)
13:00 16:30	「創作(2)」 ・ 漢字の書を中心に 小作品を仕上げる	「書写書道指導法(1)」 ・ 基本的な用筆法・運筆法 ・ 漢字、仮名、漢字仮名交じり文
10:30 12:00	「講義」・ ・ 書の鑑賞の態度	「書写書道指導法(2)」 ・ 漢字 (草書・隸書・篆書) ・ 効果的な指導法

主催: 文教大学大学院付属言語文化研究所

申込締切: 平成21年7月17日(金)必着

問合わせ: (048)974-8811

お申込み: <http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/genbun>

